



ひなた班だより

回覧

10号

2024年8月

富田地区自主防災隊女性チーム ひなた班

暑い日が続いています。熱中症に気をつけて過ごしましょう。
集中的な大雨や台風への備えについて、家族や親せき、友人と
集まる機会に話をあつちするのも良いですね。

北星高校との合同避難訓練に参加しました

5月9日、今年も生徒さんと共に、近くの高台くるべ遺跡まで歩きました。

3回目の参加で最短ルート
歩きながら、道幅、周囲の建物
の安全性を確認。震度や
天候による最適ルートは
変わると実感。複数の
ルートを試しておく必要性あり。

実際に避難する時と同じように
「自転車をひいてきました」
「シルバーカーを押してきました」と
いう参加者も。「自転車なら坂の
方へ廻る方がいっしょ」という
気付きもありました。

くるべ遺跡
海拔30m



先日、コロナに感染した時、
避難先はどうなるか心配になり
ました。自主的に隔離できる
よう簡易テントを準備しよう！

歩けない家族と一緒に
避難先ある方法も考えておく
必要性を感じた。
リヤカーが便利？



はじめての出前講座レポート

6月12日、ひなた班として初めて、イベントサロンへ出前講座に出向きました。
富田霊園集会所にいらした参加者の皆さんと3日間しのげるリュックと携帯トイレ
などについて考えてみました。

～講師の語り～
防災準備は各個人で何を優先する
か違ってきますが、各地で起きた災害を
教訓に、食事、排せつ、睡眠の3つの
方向から考えることが大切と考えています。

実際に使ってみた
簡易携帯トイレの
使い勝手と工夫
について、またアルミ
ポンプの効果を
報告

参加者の方からは「実際に
グッズを目にして、自分も用意
しようという気持ちになった」
「台風の時にも役に立つと
思う」との感想も。

ひなた班は、地域の皆さんと共に話することで、防災に関する
身近な話題や情報を考えていきたいと、活動しています。

出前講座ご希望でしたら、グループ単位でお声かけ下さい。



避難時には隣近所に声をかけましょう!!